

合格体験記

氏 名:

担任講師: 齋藤 拓也

先生

在籍校舎: 稲門学舎

校

進学先

法政大学

その他
合格校

*入試に役立った先生のアドバイス・勉強方法や、合格につながった体験・エピソード等を書いてください。

私は、指定校推薦で法政大学に合格することができました。もともと、高校1年生のときから指定校を目指していたので、学校の定期考査では上位を目指して高い評定を維持できるように頑張りました。苦手分野は国語であり、特に小論文が書けなかつたので、高校2年生の3月から塾に入り国語(小論文)の授業を受けました。最初は、評論文などの文章問題の解き方を学びました。先生は、筆者の主張の探し方や具体例の役割、記述の作り方など読解の基本から優しく教えてくださりました。間違えた問題がなぜこの答えになるかわからなかったときは、先生自身が抽象と具体を使い分けて説明してくるので、とても分かりやすく、勉強になることが多くありました。塾で国語を学んで、模試の点数や国語の評定を上げることができました。夏頃からは、またすう色々なテーマの小論文を書きました。塾に入ると、今度は、400字もまともに書けませんでした。今は1000字の志望理由書は余裕で埋めることができ、2000字のレポートも自分の力で書き終えることができます。この成長は自分でも驚いています。全ては先生に丁寧な添削や的確なアドバイスをしていたからだと思います。

今はコロナの影響で入試要項が急に変更されることがあります。私も、出願締切日の4日前くらいに面接がなくなり1000字の小論文が追加されていたことに気づきました。これから受験をする方は、こまめに入試要項を確認することをおすすめします。また、何があっても落ちついて自分のしてきたことに自信をも、挑戦すれば必ず良い結果を残せると思います。頑張ってください!!